

JAいけだ CREATION



今月号の表紙写真は、9月3日（土）に行われた、青年部食育事業でカボチャの収穫の仕方を聞く子供達の様子です。詳細は6ページをご覧ください。

CONTENTS

- *台風被害について
- *平成28年度台風等災害対策チーム
- *池田町台風等被害対策本部
- *あめどうござります満70歳
- *北海道フェア開催in沖縄
- *しょくいくつうしん

- *21NEWSアラカルト
- *シリーズ 協同組合と報徳
- *LINE@ホクレン公式
アカウントスタート!
- *金融共済課より
- *JAグループ通信
- *畜産部通信
- *未来人
- *今月の1枚
- *理事会の動き
- *編集後記

2016. **10**
OCTOBER
No.082

台風7・11・9・10号により 池田農協管内で954haの被害

8月31日（水）北海道に接近した台風10号の大雨・強風の影響で、北海道全域に甚大な被害をもたらしました。十勝では多くの地域で避難勧告・避難指示が出され、夜明け前から大勢の方が避難しました。河川の氾濫・橋桁の落下・断水・停電など数多くの被害を出した台風10号。現在も復旧作業が続いている。

9月6日（火）に農水省より発表された農業被害面積によると、北海道では12,310.9ha、最も被害が大きかった十勝管内では河川の氾濫による冠水や浸水被害が加わり、8881.2haもの農業被害を及ぼしました。（河川氾濫によるものが522.5ha、大雨によるものが8358.7ha。ビニールハウス・牛舎・納屋の損壊が110棟。停電などによる生乳の廃棄が120t。大雨による水死が牛で15頭、豚が1080頭、ブロイラーが7万5000羽）

池田町では十勝川及び、利別川が増水により氾濫危険水位を超え、河川敷まで水が上がり、住民の方々には避難勧告が発令され、避難所である池田高校へ多くの方が避難しました。同日午後2時には避難勧告が解除され、川は氾濫する事なく皆さん無事帰路に着きましたが、台風の爪痕は大きく、池田町にも甚大な被害をもたらしました。

当JA管内では、連日の台風による影響で農業被害面積が954ha、被害率は全農地の約19%（9月1日（木）調査時点）となり、特に河川敷の圃場においては、作物が流されたり、牧草が冠水したりと大きな被害が出ました。

台風による大雨・強風の影響で、農作物収穫への甚大な被害に遭われましたことに対して、改めてお見舞い申し上げます。

河川増水の被害を受けた千代田堤外の現況



氾濫危険水位を超えた十勝川の様子【千代田大橋】

農業被害面積〔9月1日(木) 調査時点〕

牧 草	2 6 8. 1 ha
小 豆	1 9 6. 6 ha
金 時	1 0 9. 8 ha
ビ ー ト	8 7. 7 ha
馬 鈴 薯	7 3. 6 ha
手 亡	4 4. 7 ha
大 豆	4 2. 6 ha
デントコーン	4 1. 0 ha
小 麦 跡	3 4. 6 ha
スイートコーン	2 0. 8 ha
玉 ね ぎ	1 8. 3 ha
放 牧	8. 0 ha
長 芋	7. 0 ha
南 瓜	0. 9 ha
ゆ り 根	0. 3 ha
合 計	9 5 4. 0 ha



農協内に 「平成28年度台風等災害対策チーム」 を立ち上げ

本年4月下旬以降、風害・霜害・干ばつ・湿害など被害が相次ぎ、農作物被害や生育の遅れが発生しておりました。8月に入り天候の回復を期待しておりましたが、台風7号、11号、9号、10号と連続して4つの台風が、北海道に接近・上陸し豪雨による河川の氾濫など、農地・農作物はもとよりインフラを含め多くの被害をもたらしました。

当JA管轄でも、台風による農地の流亡、冠水、滯水などによる被害面積は、堤外の採草地なども含め954haにのぼります。(9月1日(木)調査時点)

これら台風を含めた災害により農作物や飼料作物についても、小麦を始め生産量や品質は低下、本年度の農業収入も大きく減少することが見込まれます。

このような中、農協内部に部署を横断した「平成28年度台風等災害対策チーム」を9月15日に立ち上げ、組合員の皆様の年末資金対応はもとより、営農や生活の不安を払拭するため、総合的な支援を行って参ります。

台風等災害対策会議の様子



(記事・常務理事 大塚 節)

池田町に 「池田町台風等農業被害対策本部」 が設置される



池田町台風等農業被害対策本部

事業」を実施することを決定し、同本部は今後の対策を検討、今後の営農にかかる技術情報の策定及び周知について情報提供を行う運びとなりました。

池田町・JA十勝池田町・JA十勝高島・農業委員会・土地改良区・普及センター・農民同盟・十勝農済東部支所・北海道糖業㈱の9団体を構成員として、池田町台風等農業被害対策本部（本部長勝井勝丸町長）が9月21日に設置されました。

8月の台風による大雨で畠が冠水、滯水した農地を復旧するための明渠排水堀削及び土砂除去費用を補助する「平成28年度台風等豪雨排水対策

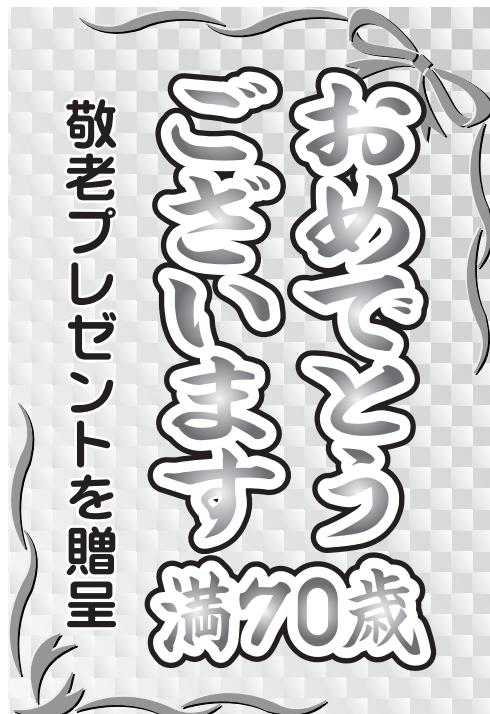
(記事・営農部長 竜川正之)

9月16日に毎年恒例の敬老プレゼントを行いました。
70歳になられる組合員さん及び家族の方を対象に贈らせていただきました。

今年度の対象者は昭和21年1月～12月に生まれた男性4名・女性10名の計14名の方達です。農協を代表して鈴木組合長と大塚常務が自宅を訪れ、今後ますますの健康と長寿を願つてお祝いと記念品を贈呈しました。収穫時期のお忙しい中、写真撮影にご協力いただき、ありがとうございました。

満70歳の古希を節目に皆

さんの、ご健康とご活躍を願っております。



昭栄
秋田登喜子さん



利別
赤松孝一さん



千代田
小竹花江さん



清見
川田和一さん



東台
太田政一さん



東台
太田紀子さん



昭栄
十河美恵子さん



昭栄
曾根悦子さん



千代田
白川松代さん



昭栄
佐藤米子さん



豊田
若林直樹さん



清見
三寺英子さん



東台
野上君江さん



富岡
根本美栄子さん

北海道フェア開催 in 沖縄

～根張星が大人気！2000人以上が試食!!～

9月10～11日の2日間、沖縄サンエーナムメインプレイス店にて北海道フェアが開催されました。こちらの店舗では以前にも十勝池田町フェアを開催していただいており、今回も株サンエーワタリ様のご厚意により、十勝池田町産の農産物を試食・販売させていただきました。

当日は根張星のLサイズと4Lサイズ、大納言小豆・大正金時を300gの小袋入りで販売するほか、根張星のとろろを試食として提供しました。豆類については沖縄で一般的に販売されているアメリカ産と比べて、十勝池田町産の豆はゆで時間も短く美味しいと好評でした。また十五夜が近く需要が高かったこともあり、用意していた50袋が1日で完売てしまいました。

根張星のとろろも大好評で、2日間で2000人以上の方々に試食していただきました。この試食数は今までにない数で、株ワタリ沖縄営業所の方に急遽試食用のスプーンを買い足すなど対応していただきました。試食された方からは「美味しい！」「普通の長芋とは全然違うね」などうれしいお言葉をたくさんいただきました。根張星についても用意していたものが完売し、通常の青果売り場にあったものを移動して販売いたしました。またサンエーワタリでは以前より根張星の試食販売を行っていただいており、「根張星知ってるよ！美味しいよね」と声をかけてくださる方もいらっしゃいました。



大人気の「根張星とろろ」



店頭販売の様子（中央、法被が金融共済課 遠藤）

今回は職員2名（農産課：森平、金融共済課：遠藤）で参加させていただきましたが、十勝池田町産の農産物を食べて美味しいと言ってくださるお客様が非常に多く、大変うれしく思いました。消費地からは「ぜひ多くの生産者の方に来ていただき、十勝池田町産の農産物の美味しさを広めてもらいたい」との声を頂いております。

最後になりましたが、今回沖縄の多くの方に、十勝池田町産の農産物の美味しさを知っていただく機会をいただきました、株サンエーワタリの皆様に心から感謝申し上げます。

（記事・農産部農産課 森平優子）



女性部

女性部役員と常勤役員との懇談会

8月23日（火）に農協大会議室にて、「女性部役員と常勤役員との懇談会」と銘を打ちまして、女性部の三役・支部長を対象に、鈴木組合長・大塚常務とテーブルを囲んで懇談を行いました。

鈴木組合長より、2JA合併についての進捗状況や、TPPなど農業情勢についての話をしていただき、大塚常務からは農協の事業目標と、JA北海道大会についての説明をしていただきました。事業目標の中に掲げている、各組織の農協事業参画への取り組みとして、今回の女性部懇談会はその活動の一つに当てはまります。広く学習の場として、農協が積極的にサポートを行い、女性の方にも農協事業を知ってもらい、興味を持っていただくことを目的としています。

懇談会の前には、今年度の新入職員2名より自己紹介を行い、顔を覚えてもらう機会にもなり、有意義な懇談会となりました。

（記事・営農部営農課 豊原英梨）



懇談会の様子



大盛況！

はこべの会

新鮮採れたて野菜が 1時間半で完売! ～ふれあい広場2016～

8月28日（日）、田園ホール前庭にて池田町社会福祉協議会主催の「ふれあい広場2016」が開催され、はこべの会では会員が野菜や花を持ち寄り、販売を行いました。今年度の作物は悪天候により収穫量が少ないといった状況でしたが、はこべの会の方々には多くの野菜を提供して頂きました。

「ふれあい広場2016」は池田町社会福祉協議会が「ふれあいで生まれる正しい理解」をスローガンに、障がいがある方も高齢者も、地域の中で安心して豊かに暮らし、地域に住む住民がともに手をたずさえ希望を語り合える広場を目的として、毎年開催されています。

当日は販売開始前から多くのお客様に足を運んで頂き、用意していた野菜・花が1時間半で完売する大盛況振りでした。

また、毎年はこべの会では売上金を寄付しており、今年は池田町社会福祉協議会と、震災の義援金として熊本県共同募金会へ寄付されました。参加頂きました会員の皆様、大変お疲れさまでした。

（記事・営農部営農課 杉山淳史）

施設課

安全操業祈願祭

9月6日(火)、役職員と選別パート職による「安全操業祈願祭」を農産センター馬鈴薯選果所にて執り行いました。生産者の皆様よりお預かりした農産物は農産センターに集約され製品化されますが、機械化が進み選別効率も向上している今日でも最終段階での人による選別作業は無くてはならないものです。



今年は台風の影響を受け選別作業は例年に比べ5日～6日の遅い開始となりそうです。農産センターでは50名程の方が選別作業に携わっていただいておりますが、操業中は必ずしも安全な所ばかりではなく、注意を怠れば危険な場合もあります。「労働災害撲滅」「歩留り向上」を掲げ組合員の皆様に貢献できる様、組合長をはじめ役職員共々お祓いを受け操業を目前に気持ちを引き締めました。

祭事終了後にはパート職に向けた「安全衛生講習」を開催し、職場での安全と危険を解り易いイラストで解説、行動の危険性と原因、対策を理解して頂き、ゼロ災害の継続を確認しました。

「組合員の皆様よりお預かりしている農産物を一粒たりとも無駄にしない！」を強く意識し選果を進めてまいります。

(記事・施設課 本郷浩二三)

シリーズ
人道の根本は譲道
(夜話一六八)

翁のことばに、万国どこで
も、開ひやくの初めから人類
があつたのではない。幾千万
年のち、はじめて人類が生
じ、そして人道が立つたのだ。
鳥獸は、ほしいものを見れ
ばすぐさま取つて食うし、取
れるだけのものをばかりな
く取つて、譲るということを
知らない。草木もそのとおり
で、根の張れるだけの土地は
どこまでも根を張つて、遠慮
会釀もない。これが、彼らの
道とするところなのだ。人が
こんなことをすれば盜賊になつ
てしまふ。

人間はさうはしないで、米
がほしければ田を作つてとり、

豆腐がほしければ錢をやつ
とる。鳥獸がすぐさまとるの
とはわけがちがう。

人道といふものは天道とは
違つて、譲道によつて立つも
のだ。譲とは、ことしのもの
を来年に譲り、親が子のため
に譲ることからできた道だ。
天道には譲道がない。人道と
は人の便宜をはかつて立てた
ものだから、ややもすれば奪
は人の心を生ずる。鳥獸には間違つ
ても譲の心が生ずることはな
い。これが人類と畜類の区別
なのだ。

田畠は一年耕さなければ荒
地となるが、荒地は百年たつ
ても自然と田畠になることは
ない。それと同じことだ。

(後略)

北海道報徳社
報徳生活読本より

シリーズ
協同組合と報徳
No.25



LINE@ホクレン公式アカウントスタート! 生産者向け情報発信サービス始まる! 営農に役立つ情報を発信します!

LINEアプリで
友だちに追加すると
定期的に情報が
届きます！

生産者の皆さまに役立つ
マーケット最新情報や、
スマート農業も含めた
営農情報を
お届けします！

さらに詳しいニュースも
パソコンやスマホから閲覧可能！



LINEアプリで
公式アカウントを検索
@hokurennews

ホクレン

またはLINEアプリの
QRコードリーダーで！



登録はこちら！

メルマガも同時リリース！

パソコンやスマホでチェックできる
ニュースサイトもスタート！
メールマガジンも同時にスタートします。

登録は下記サイトからアクセス！

<https://hokuren-news.jp/mailmagazine/>

スマホを
お持ちでない方も
登録いただけます！



金融共済課より



対象となる年金の種類 国民年金、厚生年金、共済年金、農林年金、農業者年金

実施期間 平成28年9月1日(木)～平成29年2月28日(火)

ご宿泊券 有効期限 平成29年4月1日～平成30年3月31日(土日・祝日も使用可)

除外日：※ご招待券に除外日が記載されておりますのでご確認下さい。

抽選結果は
平成29年3月下旬
当選された方にご連絡します

応募 条件 以下のいずれかに該当されたすべてのお客様が対象となります。 応募 方法 応募不要 対象条件を満たした場合、自動的にエントリーいたします。

- ① キャンペーン実施期間中に年金請求書または支払機関変更届をJA窓口に持参した方
- ② 平成28年3月1日以降JAで年金の受取を開始し、キャンペーン実施期間中においてもJAで年金を受け取られている方
- ③ 平成28年3月1日～平成29年2月28日までの期間中に予約申込書を記入いただいた方で、今後5年間で年金受給見込みのある方



お問い合わせ先

**JA十勝池田町 本所 ☎ 015-572-3131
支所 ☎ 015-572-3132**

JA バンク
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

J A グループ通信

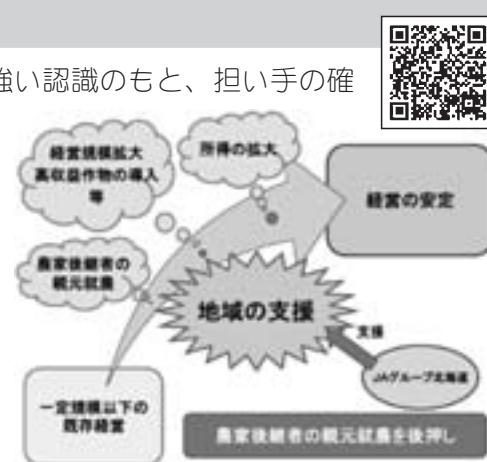
J A グループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。J A 北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

J A 北海道中央会

J A グループ北海道は、「地域から人を減らさない」強い認識のもと、担い手の確保・育成に向けて J A ・連合会・中央会が一体となったサポートとして、「担い手確保・育成支援事業」を今年度より実施いたします。

本事業は農家後継者の確保、新たな人材の確保、および担い手農業者の経営課題の解決を図るために、4つのメニューを実施します。

右記の図は「農家後継者親元就農支援事業」のイメージ図です。



J A 北海道信連

9月に札幌ドームで「ハッピーママフェスタ」に参加しました。北海道若手女性農業者集団「Links」から「食と農のトークショー」と題して、農業や地元の食材の魅力を語っていただき、また、出展したブースでは「ちおりス・グッズ」や「新じゃが」等を、延べ約1600名にプレゼントし、J A バンクのP Rも実施しました。

ホ ク レ ン

2016年9月12日より、生産者の皆さんに向けて「L I N E @」等を利用した情報発信サービスを開始しました。営農情報、スマート農業に関する情報、イベント情報、国内外のマーケット情報等をタイムリーに発信。週に1~2回程度の発信を予定しており、スマートフォン・P Cからご登録いただけます。詳細は池田農協広報誌9ページをご覧ください。



J A 共済連北海道

認知度アップと、幅広い方々に「ひと・いえ・くるま」の総合保障をご利用していくため、9月1日から翌年2月15日までの期間限定で、L I N E アプリ用「ひとのわぐま」スタンプ（全8種）を無料配信しています。人の輪（縊）を大切に考えているJ A 共済の新キャラクターです。詳細につきましてはJ A 共済ホームページ又はJ A の共済窓口でご確認ください。



J A 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにバックナンバーを掲載しております。是非ご一読ください。

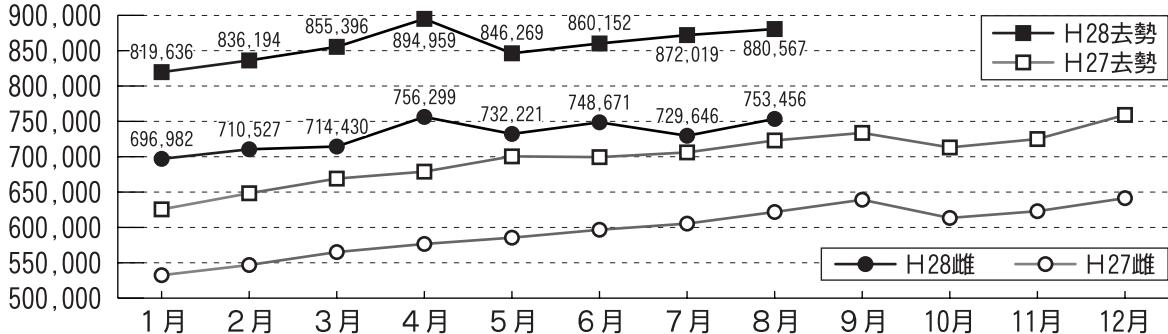




畜産部通信

畜産部
畜産課

(円) 平成27~28年ホクレン十勝家畜市場黒毛素牛平均価格(十勝)



8月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

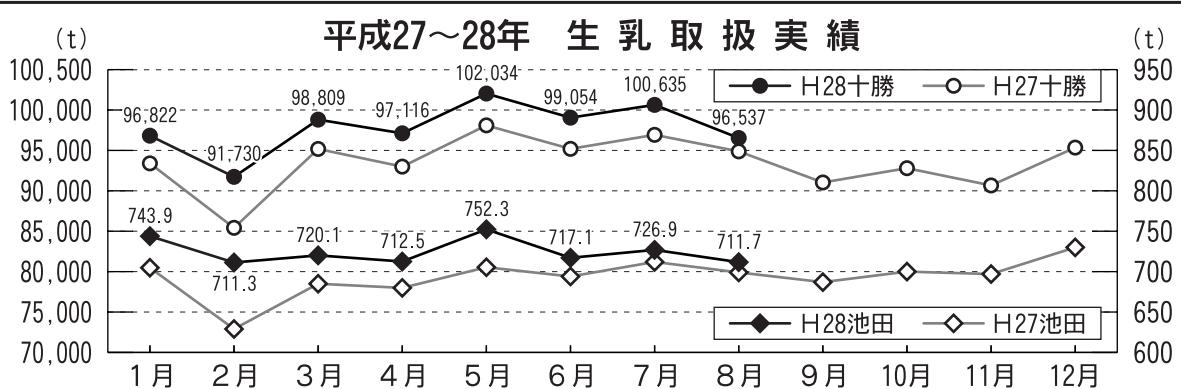
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	十勝	和牛素牛	698	880,567
	池田	マニュアル参加牛	448	891,022
	池田	マニュアル認定牛	85	951,683
雌	十勝	和牛素牛	54	890,540
	池田	マニュアル参加牛	53	889,248
	池田	マニュアル認定牛	8	911,115
十勝	十勝	和牛素牛	463	753,456
	十勝	マニュアル参加牛	277	753,025
	十勝	マニュアル認定牛	15	809,136
池田	十勝	和牛素牛	18	726,180
	池田	マニュアル参加牛	16	758,903
	池田	マニュアル認定牛	0	—

8月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
6日	黒毛去勢	A-5	2,514
		A-4	2,443
		A-3	2,274
6日	黒毛メス	A-5	2,521
		A-4	2,408
		A-3	2,270
F1去勢	B-3	—	—
	B-2	—	—
	B-3	1,510	—
F1メス	B-2	1,360	—



平成27~28年 生乳取扱実績



8月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
8日	乳牛育成	306	452,453
24日	乳牛初妊	713	750,861
	乳牛経産	124	452,085

8月十勝中央家畜市場 【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	78,609
F1オス初生	284,759
F1メス初生	187,975
廃用牛	169,723



川合地区
十 河 耕 大 さん
(29歳)

耕大さんは中学生の時から「将来は農家を継ぐ!」と決意していたとのこと。「小さい頃から手伝いをしていて、機械や農作業が好きだったので、就農したいと考えていました。」と話す。

高校は帯広農業高校へ、さらに農業について知識を深めるために本別にある農業高校で学ぶことを選択した。農業についての知識を深めながら、農業に対する興味を高めていった。

就農当時と今について話を聞くと、「昔は右も左も分からぬ状態でした。今は少しずつですが、作物

最後に今後の意図について、「今年度は作物があまり芳しくないので、来年度は豊作になるよう頑張っていきたいです。」と話してくれた。

Vol.28

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は父・豊治さん、母・明美さん、兄・和也さんの4人家族で畠作を営む。

帯広農業高校を卒業後、本別にある農業大学校へ進学し2年間修学したのち就農。今年で就農9年目。

青年部活動では仲間の大切さを教えてもらいました。これから何十年もこの町で農業をしていく仲間たちと青年部活動ができて、自分はうれしいです。」と話してくれたのは、青年部で支部長を務めた経験がある十河耕大さん。

青年部が毎年行っている親子参加型の食育事業では、「今年は例年になく多くの家族が参加してくれています。子供達と作業するは楽しいし、子供達も喜んで作業してくれるのですね。頑張れます!」と笑顔を見せる。

機械に乗つて作業するのは主に父・豊治さんと耕大さん。トラクターには昨年からGPSの機械を付けているとのことで、「まっすぐ走ってくれるので、後ろの様子も注意しながらでき便利です。」と嬉しそうに話す。



理事会の動き

第7回 <平成28年9月28日>

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の資格変更について
- (2) 小麦の売渡実績について
- (3) 農産物の生育状況について
- (4) 農産物の集荷状況について
- (5) 組合財務の現況について
- (6) 平成28年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について
- (7) 8月末仮決算について
- (8) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (9) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (10) JA共済コンプライアンス点検の実施結果について
- (11) 内部審査及び内部監査報告について
- (12) コンプライアンス事故報告について
- (13) 台風等災害対策チームの設置並びに台風等災害対策チーム設置要領について
- (14) 内部統制等整備要領の制定について
- (15) 情報セキュリティ対策要領の制定並びに情報セキュリティ対策手順書の廃止について
- (16) 組合員学習要領の制定について
- (17) 役員自己練磨支援要領の制定について
- (18) JA全国監査機構一般監査における事務整備を要する事項について

★ 議案 ★

- (1) JA全国監査機構一般監査における監査結果について
- (2) 組合員の出資金持分譲渡承認願いについて
- (3) 自治監査報告書について
- (4) 地区懇談会の顛末とその対応について
- (5) 内部統制規程の一部改正について
- (6) 情報システム運営管理規程の一部改正について
- (7) 情報セキュリティ基本規程の一部改正について
- (8) 組合員規程の一部改正について
- (9) 人事規程の一部改正について
- (10) 経理規程の一部改正について
- (11) 役員規程の制定について

★ 協議案 ★

- (1) 台風等災害対策チーム活動計画について

今月の1枚



こだま会 初めてボッチャを体験！

今月の1枚は、8月23日（火）に西部コミニセンにて行われたボッチャの写真です。

ボッチャとは、目標球を目がけ、相手のボールを弾くなどして、いかに手玉を目標球に近づけるかを競う競技です。パラリンピックの正式競技種目にもなっています。

退職者

購買部 生活課 パート職員

多田 寿恵

平成28年9月30日をもって退職いたしました。お世話になりました。

最近は朝・昼・夜の寒暖差が激しかったり、昨日暖かいかと思えば今日は寒い！そんな季節の変わり目は身体がついていけず、疲れがたまりやすい時期です。体調管理に十分気を付けて頂ながら、農作業を行つて頂きますようお願い致します。

（杉山）

